

エコアクション21 環境経営レポート

2024年1月1日～2024年12月31日



快適な住環境を創造するトータルリフォームプランナー

太陽リビング株式会社

作成日 2025年2月26日

目 次

- 1.組織の概要
- 2.実施体制図(役割・責任・権限表)
- 3.環境経営方針
- 4.環境経営目標
- 5.環境経営計画
- 6.環境経営計画実施と評価
- 7.環境経営目標の実績状況と評価
- 8.環境関連法規等の遵守
- 9.代表者による全体評価と見直し・指示

1 組織の概要

■ 事業者名	太陽リビング株式会社		
■ 代表者	代表取締役 吉澤 正憲		
■ 所在地	(本社)	〒389-0515	長野県東御市常田444-27
	(倉庫)	同上	
	(資材置場1)	同上	
	(資材置場2)	〒389-0505	長野県東御市和王田1416-1
■ 環境管理責任者	吉澤 正憲		

■ 連絡先	電話：0268-64-2126
	FAX：0268-64-2317
	メール：info@taiyou-living.co.jp
	URL：http://www.taiyou-living.co.jp

■ 事業内容	住宅機器販売・施工 その具体的内容:1)~9)		
	1) 水廻り住宅設備機器の販売施工		
	2) 住宅増改築・リフォーム工事の請負、設計、施工		
	3) 土木建築工事の請負、設計、施工		
	4) 給水・給湯・排水工事、上下水道設備工事の請負、設計、施工		
	5) 空調機器、燃焼機器、床暖房機器の販売施工		
	6) 太陽光発電システムの販売施工		
	7) 特定福祉用具および特定介護予防福祉用具の販売		
	8) 水廻り雑貨の販売		
	9) 前各号に付帯関連する一切の業務		

■ 事業規模	設立年月日	1981年4月8日	
	資本金	1000万円	
	総売上高	38000万円(2024年度)	
	工事件数	780件/年(2024年度)	

■ 事業組織	従業員	16名(正社員11名,パート社員5名)	
	本社延床面積	301.04	m ²
	倉庫延床面積	52.81	m ²
	資材置場1面積	53.7	m ²
	資材置場2面積	1033	m ²

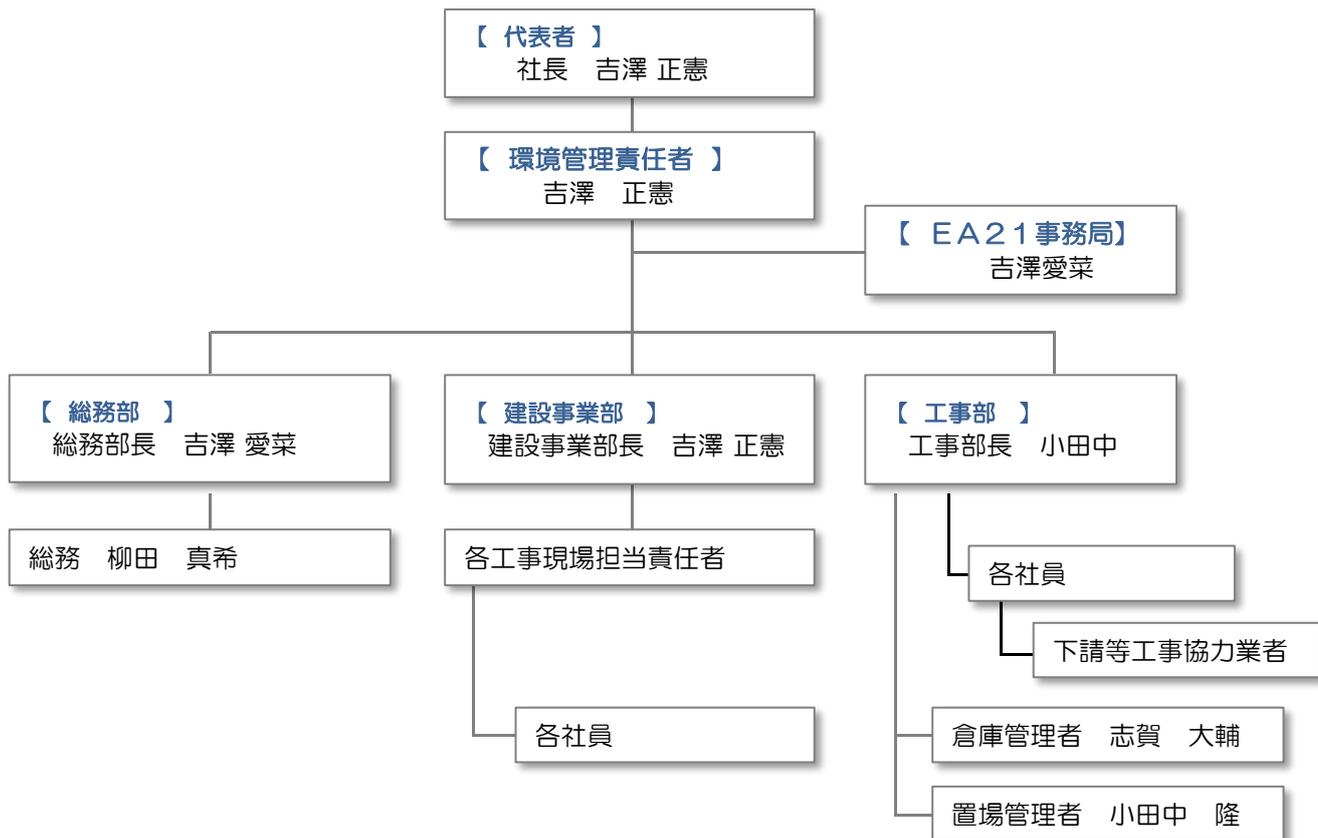
■ 許可内容	一般建設業 長野県知事許可(般-3)第13948号		
	有効期限 令和3年11月14日~令和8年11月13日まで		
	(建築工事業・管工事業・水道施設工事業・大工工事業・内装仕上工事業)		

■ 事業年度	1月~12月
--------	--------

■ 対象範囲	全組織全活動が認証・登録範囲です。
--------	-------------------



2 環境実施体制及び役割・責任・権限表



【 役割・責任及び権限一覧 】

担当	内容
代表取締役 社長	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資材を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技術、技能を含む)
	③環境管理責任者を任命する。
	④環境方針の策定・見直し及び従業員への周知を行う。
	⑤代表者による全体の評価と見直しを実施する。
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
	④環境方針及び自己チェック等に基づき環境目標を設定し、作成された環境活動計画を確認し承認する。
	⑤環境活動の取組状況を確認し、環境目標達成状況を評価する。
	⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と、改善や見直しに必要な処置を行う。
	⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑧EA21に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部長及び 各工事現場担当 責任者	①責任範囲の環境目標及び環境活動計画の実施とEA21事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
EA21 事務局	①環境経営システム運営の全ての事務を行う。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④環境活動計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
	⑤文章及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運用管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の実施。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順作成、テスト・訓練・記録。



3 環境経営方針

《 環境理念 》

私たちは水廻りのトータルプランナーとして、豊かで快適な住環境の創造に誠意と技術で貢献して、環境に配慮した業務・工事管理・商品提案を徹底することで地域のお客様に信頼され、愛されて発展・成長し、共に幸せになる。

《 行動指針 》

1. エコアクション21に基づく環境経営システムに取り組み、地域・顧客・業界の環境関連事項に配慮しつつ、環境活動の継続的改善を図る。
環境目標及び行動計画として、下記の項目を設定し必要に応じて見直すことにより、環境方針の目標である環境に配慮した業務・工事管理・商品提案によってお客様の住環境の快適性と地球環境への貢献する。
 - ①電力・自動車燃料・その他化石燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - ②使用資材の省資源化、廃棄物の3R（減量、再使用、再生使用）の推進
 - ③水資源の節水
 - ④事務用品・業務使用品のグリーン購入
 - ⑤環境配慮型商品の販売施工促進による家庭における省エネルギー化の推進
 - ⑥環境配慮改修の提案業務の推進
 - ⑦施工で使用する塗料溶剤等は、有害な化学物質の低減に努めます。
 - ⑧会社周辺の地域清掃活動および地域環境活動への積極的な参加
 - ⑨全社員が環境経営方針を熟知し、環境意識の向上を図る
2. 環境経営レポートをまとめ、必要な情報開示に努めます。
3. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します

制定日：2014年10月10日

改定日：2018年10月10日

太陽リビング株式会社

代表取締役 **吉澤正憲**



快適な住環境を創造するトータルリフォームプランナー

太陽リビング株式会社

4 環境経営目標 中長期

項目		単位	基準値(2019年)	2023年目標	2024年目標	2025年目標
二酸化炭素削減	CO2排出量	kg-CO2	37,986	36,846	36,846	36,846
		(%)	100%	97%	97%	97%
	電力	kwh	20,571	19,954	19,954	19,954
	軽油	リットル	2,186	2,120	2,120	2,120
	ガソリン	リットル	10,790	10,466	10,466	10,466
	LPG	kg	9	9	9	9
	一般廃棄物	kg	1,634	1,585	1,585	1,585
	産廃	産業廃棄物	kg	95,451	92,587	92,587
水削減	水使用量	m ³	76	76.0	76.0	76.0
		(%)	100%	100%	100%	100%
環境配慮	グリーン購入	—	60%	63%	62%	63%
	化学物質	—		現在使用していない。新規資材購入時は適正に管理する。		
	環境に配慮した商品の販売	—		環境配慮型商品の販売促進広告・販売台数拡大に努める。		
	社会貢献	—		会社周辺の清掃活動(2回/週)を引き続き継続する。		

5 環境経営計画

取組事項		具体的取組内容
1	・電力使用量の削減	会社全体の LED化 倉庫・事務所不在時消灯 OA機器省電力設定 エアコン温度管理(夏季28℃・冬季20℃) エアコンフィルター清掃・定期点検 クールビズ・ウォームビズ
	・ガソリン・軽油使用量の削減	積載重量削減 暖気運転・アイドリングストップ ハイブリットカー・新車への代替 運行ルートの事前確認 車両の定期点検 現場への相乗り
2	産業廃棄物・一般廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別 ミスプリントの削減 コピー用紙の再利用(裏紙利用・集約印刷) カタログの電子化
3	水使用量の削減	漏水チェック トイレの節水
4	グリーン購入	事務用品のグリーン購入推進
5	環境に配慮した商品の販売	商品勉強会 環境配慮型住宅機器の販売台数拡大 SNS・ホームページでの商品紹介
6 ・ 8 ・ 9	地域環境への貢献	清掃ボランティアへの参加 週2回歩道等清掃の実施 ポケットパーク花壇づくり 空き家対策委員会
7	化学物質の低減	外注使用の材料・塗料の確認



快適な住環境を創造するトータルリフォームプランナー

太陽リビング株式会社

6 環境経営計画の実施と評価及び次年度の計画

2024年度取組事項		達成状況	評価内容	次年度の取組内容
1	電力使用量の削減 倉庫・事務所照明不在時消灯 OA機器省電力設定 エアコン温度設定(夏季28℃冬季20℃) エアコンフィルター清掃・定期点検 クールビズ・ウォームビズ	○	ショールームの照明をタイマーにしたり エアコンの稼働も抑えながら電気使用量を削減していくことができた。	エアコンの温度管理、 照明不在時消灯徹底。
	ガソリン・軽油使用量の削減 積載重量削減 暖気運転・アイドリングストップ ハイブリッドカー・新車への代替 運転ルートの事前確認 車両の定期点検 相乗り	×	軽バンから乗用車に代替したので軽油は削減できたがガソリンは目標に少し届かなかった。 ハイブリッド車や電気自動車への代替も進めているのでこれからも継続してガソリン使用量を削減していきたい。	無駄な荷物を載せないよう 車内の整理整頓を呼びかけ 積載重量を減らす。
2	産業廃棄物一般廃棄物排出量の削減 廃棄物の分別 ミスプリントの削減 コピー用紙の再利用(裏紙・集約印刷) カタログの電子化	×	書類の電子化が進んでおり紙ごみを削減できた。 産業廃棄物が多くなってしまっている。	書類の電子化を更に進める。 産業廃棄物の分別をより細かくやっていく。
	3	水使用量の削減 漏水チェック トイレの節水	×	漏水チェックはできた。 トイレは女性社員増加で増えている。
4	グリーン購入(アスクル) 事務用品のグリーン購入	○	購入促進できた。	
5	環境に配慮した商品の販売 商品勉強会・補助金勉強会 環境配慮型住宅機器の提案販売 SNS・ホームページでの商品紹介	○	年3回の展示会で新商品や環境配慮型住宅機器を展示販売できた。 東御市の町ゼミにて補助金の説明会ができた。	環境配慮型住宅機器の 販売台数目標を設定する。
	6 ・ 8 ・ 9	地域環境への貢献 清掃ボランティア参加 週2回の歩道の清掃 ポケットパーク花壇づくり 空き家対策委員会参加	○	例年通り歩道の清掃や花壇作りなどできた。 空き家の活用では東御市とセミナーを開催した。
7	化学物質の低減 外注使用の材料・塗料の確認	○	材料や塗料の説明を受け使用できた。	引き続き確認しながら使用する。



快適な住環境を創造するトータルリフォームプランナー

太陽リビング株式会社

7 環境目標の実績

項目		単位	基準値(2019)	2024年目標値 (1~12)	2024年実績 (1~12)	達成%	
電力	購入電力	kWh	20,571.0	97%	19,954.0	17,783.0	
	排出量	kg-CO2	8,763.2		8,500.4	0.0	—
軽油	使用量	L	2,186.0	97%	2,120.0	1,030.0	
	排出量	kg-CO2	5,639.9		5,469.6	2,657.2	206%
ガソリン	使用量	L	10,790.0	97%	10,466.0	12,708.9	
	排出量	kg-CO2	25,032.8		24,281.1	29,484.6	82%
LPG	使用量	kg	9.0		9.0	23.3	
	排出量	kg-CO2	27.0		27.0	70.0	39%
CO2排出量	総排出量	kg-CO2	37,986.0	97%	36,846.0	32,715.0	113%
上下水道	購入水道量	m ³	76.0	100%	76.0	104	73%
産業廃棄物排出量		kg	95,451	97%	92,587	136,940	68%
一般廃棄物排出量		kg	1,634	97%	1,585	1,451	109%
化学物質			適正に管理する。新規購入時にSDSによりPRTRの確認をした。				
環境に配慮した商品の販売			環境配慮型商品の提案ができた。				別紙参照
地域貢献			週2回会社周辺の清掃ができた。				

電力係数「サイサン 二酸化炭素調整後排出係数0.000kg-CO2/kWh」

7-2 環境目標の実績

別紙:環境に配慮した商品の販売実績表

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
エコ燃焼機器					
エコジョーズ エコフィール エコキュート	8	19	24	29	33
節水トイレ					
TOTO/LIXIL/タカラ	79	58	59	74	70
高断熱浴槽システムバス					
TOTO/LIXIL/タカラ他	26	32	33	24	37
合計台数	113	109	116	127	140

	2024年	2025年目標	2025年実績	2026年目標	2026年実績	2027年目標	2027年実績
エコ燃焼機器							
エコジョーズ エコフィール エコキュート	19	21					
節水トイレ							
TOTO/LIXIL/タカラ	63	70					
高断熱浴槽システムバス							
TOTO/LIXIL/タカラ他	21	23					
合計台数	103	114					

8 法遵守状況一覧表

法規	要求事項・規制基準	評価頻度	対応	遵守の確認
建設リサイクル法	対象建設工事の分別計画等の届け出	その都度	県又は市役所に届出	○
廃棄物処理法	適正な分別保管場所を決める マニフェストの管理 委託契約書	年1回	マニフェストの保管(5年) 産業廃棄物管理票交付等状況報告書(電子) 適正な分別委託契約書の確認	○
道路法・道路交通法	道路使用許可の届出	その都度	警察署に届出	○
フロン排出抑制法	適切な廃棄処分 事務所空冷専用エアコン 簡易点検	その都度	・冷媒フロン類取扱技術者を有する外注先への適切な取扱いの依頼。 ・社内使用の業務用エアコンは、全て簡易点検を行う *(基本的には、「目視による外観点検」)	○
消防法	危険物保管の指定数量以上の許可申請・届	年1回	消防署に届出	○
騒音規制法	特定建設作業(杭うち機、削岩機等)の実施届出	年1回	県又は市役所に届出	○
建築基準法	建築物の設計施工	その都度	県に確認申請	○
大気汚染防止法	解体・改修工事に伴う粉じん等排出作業の届け出	年1回	県又は市役所に届出	○
グリーン購入法	環境に配慮した物品等の購入の促進	年1回	積極的に進める	○
振動規制法	特定建設作業(杭うち機、プレーカー等)の実施届出	年1回	県又は市役所に届出	○
PRTR法	有害な化学物質は使用していない。	その都度	使用の場合は適正な管理をする	○

※ 当社適用される環境関連法規の遵守状況を2月25日確認した結果、違反などはありません。

※ 現在及び、過去3年間、問題のないことを確認しました。

※ 関係機関、近隣住民からの指摘、苦情、訴訟などはありません。



快適な住環境を創造するトータルリフォームプランナー

太陽リビング株式会社

9 代表者による全体の評価と見直し・指示の結果

評価対象期間 2024年1月1日から2024年12月31日

○総合評価

・ガソリン使用量は遠方の工事現場への移動や乗用車の増加もあり目標達成できなかったが、ハイブリッド車の台数が増加したので次回目標達成するように。

・混合廃棄物は不動産現場の解体工事があり排出量が多くなったため達成できなかった。今後も不動産現場が増加すれば排出量が増加してしまうので環境経営目標を見直すことも必要。

・水の使用量は展示会開催の増加もあり目標達成にならなかったなので今後見直しをする。

今年度は東御市や銀行と協力して町ゼミやセミナーを開催し、多くのかたに省エネ補助金や空き家対策について知ってもらうことができた。

今後も自社だけではなく地域や外部と協力し環境活動を行っていく。

2025年2月25日

太陽リビング株式会社

代表取締役 吉澤正憲



快適な住環境を創造するトータルリフォームプランナー

太陽リビング株式会社